

21世紀 COE 講演会報告書

理学研究科 大須賀篤弘

研究集会名:21 世紀 COE 講演会

講演者: Prof. Karl.M.Kadish

演 題: 「New Insights Into the Electrochemistry of Porphyrins,
Phthalocyanines and Related Hybrid Molecules」

場 所: 京都大学理学研究科 2 号館 129 号室

日 時: 2006 年 12 月 14 日 15:00-17:00

参加者: 化学専攻大学院学生、学部生、博士研究員、教員

参加者総数: 約 25 名

講演内容

Kadish 教授はポルフィリン類、フタロシアニン類の電気化学的研究における世界的権威である。講演では、ポルフィリン、コロールおよびその金属錯体の電気化学的研究について基礎から説明していただいた。サイクリックボルタモグラム測定における溶媒や支持電解質の重要性について実例を挙げて解説していただいた。また、コロールの電気化学的研究ではピリジン溶媒として用いるとコロールラジカル種が生成することについて説明され、電解過程における紫外-可視吸収スペクトルによるラジカル、ラジカルイオンなどの直接観察の結果を示され、電解紫外-可視吸収スペクトルの有用性を強調された。非常に貴重な興味深い講演内容であり、講演後は活発な質疑応答が行われた。

